

モラロジー生涯学習セミナー

人間の利己心を正しい知恵と慈愛の心とを育むことにより克服し、豊かな人生を歩むための気づきを得ることを目的としてセミナーを開催します。

- 日時** 9月3日(土)・4日(日) 19時~21時30分
- 場所** 日和佐公民館 3階大集会室
- 参加費** 1,000円 (別途テキスト代270円)
- 申込み** 不要 (直接会場へお越し下さい)
- 主催** 公益財団法人モラロジー研究所
- 後援** 文部科学省、県教委、美波町他
- お問い合わせ先** 小部 眞利 TEL 77-0456

9月 まちの相談カレンダー

1日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
6日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
8日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
		行政相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
13日	火	人権相談 (9:00~12:00) 日和佐公民館
		心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
14日	水	行政相談 (13:00~15:00) 由岐公民館
15日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐隣保館
20日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
22日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
27日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
29日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター

町民文芸

由岐句会

はんなりと京都言葉や鱧料理
白南風や神に指紋のなかるべし
茄子の花まだ力あり八十路かな
鱧を裂く骨切りの腕あざやかに
水無月や眠れぬ夜の不動経
走り込む坊主頭や海開き
くらげ来るまでと決めたる添寝かな
夏萩やせせらぎ響く峡の宿
薄味の京は老舗の鱧料理
夏服の二の腕出せぬ齡かな
紀州から阿波をゆさぶる梅雨の地震

森 浄子
中川 秀司
住谷 喜舟
寺口 春魚
米山 玉子
由岐 亮子
下町 昭
戎谷 久代
戎谷 利公
松内 きぬ
森本富美子

木岐句会

築山の朝の湿りや花菖蒲
草いきれ来る日来る日も鎌研ぎて
衣がえ椅子に安らぎ旅思う
先客の蛙にゆづる丸太椅子

青山 文夫
三谷 静枝
中崎小夜子
勝瑞 高春

日和佐短歌会

雨降れば七変化する妖精は紫陽花だよね娘心も
子狸の好みそうなる酒徳利夜目にも白く畑の真中に
紫陽花の咲き初むころのめぐり来て父母健在の日々のなつかし
がれ過ぐればクレンゲシヨウマ群れあいて固き蕾の息つききこゆ
えんどう豆どこまで伸びる背のびして物干竿を我物顔に
曇天をつき上げ広く桜木の若葉のみどり庭をつつめる
梅雨明けの庭に干したる梅漬は紫蘇の香まとい朱に染まりゆく
金柑の花が呼ぶらしあげは蝶一羽につづき又一羽来る
梅雨の間の猛暑のつづくたくぐれに山より聞こゆ鳴き初めし蟬

鈴木テル工
谷崎 吉加
豊崎マツエ
福井 郁子
山本 光
田川 幸枝
栗林 和子
本庄たゑ子
小延 恭弘

投稿(短歌)

今少し静かにせぬか不如帰涼をとりたる昼の休みは
きかん気の子らが扱う獅子頭大きく動く祭本番

船越 儀雄
下町 昭

海霧流れ警笛咽ぶ島灯台
菩提樹咲く墓所への小径荒れしまま
微笑みも接待なりし茄子の花
溪青葉かたんことんと一輛車
農舞台黒子の汗の輝きて
梅雨晴間コバルトの空海に伸び
夏つばめ子育て踏んばる吾もまた
リラの花惚ぶ上海遠き日よ
子育ての甘さ加減やはつたい粉
沖雲のどっかと座り夏来たる

日和佐句会

雨ごとに若葉の映えて札所寺
上げ潮のきらめく入江梅雨晴間
卯波寄す岬岬の土佐路かな
老犬の眠っている南風の通り道
浮輪の子流れ臆せず身をまかす
明易し雀が来ては囃しけり

田川 幸枝
本庄 潮乃
中川 美鈴
白河 輝女
福井 咲希
岡本 真砂

投稿(俳句)

簾越し猫と我とのにらめっこ

船越 儀雄



町民文芸のコーナーに掲載を希望される場合は、総務企画課(☎77-3611)まで連絡をお願いします。原稿は前月25日までに提出してください。